

発達障害を巡る 現代社会シンポジウム

(文部科学省 H27年度 発達障害理解推進拠点事業)

このたび、本学教育臨床総合センターにおいて、シンポジウムを下記のとおり開催いたします。
今日子どもたちを取り巻く状況として、教育現場における発達障害の問題は看過できません。
文部科学省の平成24年度の調査においても、通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある児童生徒が
6.5%に上ると報告されました。
発達障害のこのような増加は、そもそも発達障害自体が多くなったのか、
それとも発見されることが多くなったのか、という議論が交わされるところですが、
いずれにしろ、現代社会との関連を抜きにして発達障害を広く俯瞰することは困難です。
したがって、本シンポジウムでは、発達障害を広く社会との関連を視野に含め検討することを趣旨としています。
シンポジストは、その道の専門家です。
日頃の専門分野からの視点のみならず、広く社会とクロスした観点からもご講演いただけるものとご期待ください。
皆様のご参加をお待ちしております。

愛知教育大学教育臨床総合センター長 祖父江典人

2015年12月19日(土)
15:00-18:00

愛知教育大学教育未来館3階多目的ホール

挨拶

後藤ひとみ(愛知教育大学学長)

シンポジスト

榎本 和(特定医療法人共和会共和病院):児童精神科医の立場から

下村美刈(愛知教育大学学校教育講座 教授):病院臨床心理士の立場から

小崎 真(豊明市教育委員会指導主事):現場教員の立場から

指定討論者

飯塚一裕(愛知教育大学障害児教育講座 講師)

弓巾信明(豊明市立豊明中学校 特別支援教育コーディネーター)

主催:愛知教育大学 共催:国立大学法人障害児教育関連センター連絡協議会

費用 無料(要事前申込)

申込方法 氏名・所属・メールアドレス(または電話番号)を記入し

メール・FAXにてお申し込みください。(申込期限:12月15日)

【本件問合せ先】愛知教育大学高度教員養成支援課

担当:長谷川 TEL:0566-26-2316 FAX:0566-26-2711

メール rinsho@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

平成27年10月 1日

各 位

愛知教育大学教育臨床総合センター長
祖父江典人

文部科学省 平成27年度 発達障害理解推進拠点事業
「発達障害を巡る現代社会シンポジウム」のご案内

このたび、本学教育臨床総合センターにおいて、シンポジウムを下記のとおり開催いたします。
今日子どもたちを取り巻く状況として、教育現場における発達障害の問題は看過できません。
文部科学省の平成24年度の調査においても、通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある児童生徒が6.5%
に上ると報告されました。発達障害のこのような増加は、そもそも発達障害自体が多くなったのか、それとも
発見されることが多くなったのか、という議論が交わされるところですが、いずれにしろ、現代社会との
関連を抜きにして発達障害を広く俯瞰することは困難です。
したがって、本シンポジウムでは、発達障害を広く社会との関連を視野に含め検討することを趣旨としてい
ます。
シンポジストは、その道の専門家です。日頃の専門分野からの視点のみならず、広く社会とクロスした観点
からもご講演いただけるものとご期待ください。皆様のご参加をお待ちしております。

記

- 1. 日 時 平成27年12月19日(土) 15:00-18:00
- 2. 場 所 愛知教育大学 教育未来館3階 多目的ホール
- 3. 内 容 「発達障害を巡る現代社会シンポジウム」
挨拶 後藤ひとみ(愛知教育大学学長)
シンポジスト
榎本 和 (特定医療法人共和会共和病院) : 児童精神科医の立場から
下村美刈 (愛知教育大学学校教育講座 教授) : 病院臨床心理士の立場から
小崎 真 (豊明市教育委員会指導主事) : 現場教員の立場から
指定討論者
飯塚一裕 (愛知教育大学障害児教育講座 講師)
弓巾信明 (豊明市立豊明中学校 特別支援教育コーディネーター)
- 4. 費 用 無 料 (要事前申込)
- 5. 申込方法 下記事項を記入し、メール・FAXにてお申し込みください。(申込期限:12月15日)

【本件問合せ先】愛知教育大学高度教員養成支援課
担当:長谷川 TEL:0566-26-2316

主催:愛知教育大学 共催:国立大学法人障害児教育関連センター連絡協議会

メール rinsho@m.auecc.aichi-edu.ac.jp FAX 0566-26-2711

代表者 氏名		所 属	
T E L		E-mail	@

複数でお申し込みの方は以下にご記入ください

氏 名		所 属	
氏 名		所 属	